

議案第2号

公共交通におけるニーズ等の把握について

1. 目的

岩内町地域公共交通網形成計画の策定にあたり、町内の公共交通の現状把握、住民ニーズの把握や地域公共交通の活性化に向けた課題を整理し、岩内町にふさわしい公共交通の方向性を検討し整理する。

2. 内容

①住民ニーズの把握

- ・アンケート調査 → 別添アンケート調査票(案)
2000世帯を対象にアンケート調査を実施

②交通事業者や関係団体等の意向把握の概要について

- ・バス事業者、ハイヤータクシー事業者に対しヒアリング調査
- ・老人クラブなど関連団体等に対しヒアリング調査(3団体程度)

■ヒアリング対象と内容(案)

区分	対象	主な内容
交通事業者	北海道中央バス ニセコバス	*近年の需要傾向 *主な利用者層 *現状の問題、課題
	キングハイヤー フレンドタクシー	*公共交通改善策のアイデアや、今後の事業展開の方向 など
関連団体等	社会福祉協議会	*高齢者の移動手段の現状と課題 *公共交通への要望 など
	老人クラブ連合会	
	グリーンパーク いわない	*日帰りシャトルバスの利用状況と利用者層 *公共交通への要望 など

③町内路線バスの乗降者数等調査について

- ・乗降者数等調査：

- 岩内町内を運行する各路線バスに調査員が同乗し、市街地を中心にバス停間の乗降実態を把握し、町内移動のODを把握する。

- 調査は、夏季、冬季の各1日とする。

- ・バス利用者インタビュー調査：

- 岩内バスターミナルにて、利用者に対しインタビュー調査を行い、利用者像や利用形態、また、今後の要望等を把握する。

- 調査は、夏季、冬季の各1日とする。

岩内町の公共交通に関するアンケート調査 ご協力のお願い

町民の皆様には、日頃より町政に対し特段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この調査は、今後の岩内町におけるバスやハイヤー・タクシーなどの公共交通のあり方を検討するために、町民の方々の「普段の移動交通手段」や「今後の公共交通のあり方に関するお考え」などをお聞きするもので、岩内町に在住する方 2,000 世帯を対象に配布しています。

このアンケート調査は、上記の目的以外に使用することはなく、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年●月

岩内町地域公共交通活性化協議会

《ご記入にあたって》

①本調査の回答は、普段の生活でバスやハイヤー・タクシーを利用されている方（複数いらっしゃる場合は、最も利用されている方お一人）にお願いします。

普段の生活でバスやハイヤー・タクシーを利用されている方がいらっしゃらない場合は、世帯主の方に回答をお願いします。

②氏名の記入は不要です。

③選択設問については、該当する番号に○を付けてください。また、自由回答欄には、適宜文章をご記入ください。

④ご記入いただきました用紙は、平成26年●月●日（●）までに同封の返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函してください。（切手不要）

⑤このアンケートは、岩内町地域公共交通活性化協議会（事務局：岩内町企画経済部企画産業課）が実施していますが、回収および集計作業等は調査委託先である「㈱ドローン（本社 札幌市）」が行っています。

※このアンケートについてのお問い合わせは、以下にお願いします。

岩内町役場 企画経済部 企画産業課 企画・原子力発電所担当

電話：01 35-62-1011（内線293）

問1 あなた自身やご家族などのことについておたずねします。

(1) あなたの性別および年齢は。(性別は1つに○、年齢は太枠内にお書きください)

性別 ①男 ②女 年齢 歳

(2) あなたの職業は。(1つに○)

①会社員 ②公務員・団体等職員 ③自営業 ④農林水産業 ⑤高校生
⑥大学・専門学校生等 ⑦専業主婦 ⑧無職 ⑨その他()

(3) あなたのお住まいの地区はどこですか。

①東山 ②大浜 ③万代 ④栄 ⑤高台 ⑥大和
⑦御崎 ⑧清住 ⑨相生 ⑩宮園 ⑪野束 ⑫敷島内

(4) あなたの世帯に自動車の免許を持っている方は何人いらっしゃいますか。(1つに○)

①1人 ②2人 ③3人以上 ④免許を持っている者はいない

(5) あなたの世帯に自動車は何台ありますか。(1つに○)

①自動車はない ②1台 ③2台以上

(6) あなたは普段、自動車を運転しますか。(1つに○)

①運転する ②運転しない

(6-1) 上の問で、「①運転する」と回答した方にお尋ねします。

1) 今後何歳くらいまで、自動車を運転する予定ですか。(枠内にお書きください)

歳 くらいまで

2) 将来あなたが運転できなくなった場合、移動手段はどのようにしますか。

(1つに○)

①バスを利用する ②家族に送迎してもらう
③知人に送迎してもらう ④ハイヤー・タクシーを利用する
⑤その他()

(7) あなたのお住まいから一番近いバス停まで、徒歩で何分ほどですか。(1つに○)

①5分以内 ②5～10分以内 ③10分以上
④近いバス停がどこかわからない

問2 あなたの普段の外出等についておたずねします。

記入例を参考にして、次に示すそれぞれの目的に関し、該当部分に○をつけてください。

※該当しない項目については、回答不要です

【記入例】

	ア.出かける回数 (1つに○)	イ.主な行先 (1つに○)	ウ.主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(1) 通勤・通学	①ほぼ毎日 ②週2～3回 ③週1回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①岩内町内 ②共和町 ③倶知安町 ④余市町 ⑤小樽市 ⑥札幌市 ⑦その他	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()

	ア.出かける回数 (1つに○)	イ.主な行先 (1つに○)	ウ.主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(1) 通勤・通学	①ほぼ毎日 ②週2～3回 ③週1回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①岩内町内 ②共和町 ③倶知安町 ④余市町 ⑤小樽市 ⑥札幌市 ⑦その他 ()	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()

	ア.出かける回数 (1つに○)	イ.主な行先 (1つに○)	ウ.主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(2) 買物・飲食等	①ほぼ毎日 ②週2～3回 ③週1回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①岩内町内 ②共和町 ③倶知安町 ④余市町 ⑤小樽市 ⑥札幌市 ⑦その他 ()	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④バス ⑤ハイヤー・タクシー ⑥自動車を自分で運転 ⑦家族等の送迎 ⑧その他()

	ア.出かける回数 (1つに○)	イ.主な先行先 (1つに○)	ウ.主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(3) 通院・治療等	①ほぼ毎日	①岩内町内	①徒歩 ②自転車	①徒歩 ②自転車
	②週2～3回	②共和町	③バイク ④バス	③バイク ④バス
	③週1回程度	③倶知安町	⑤ハイヤー・タクシー	⑤ハイヤー・タクシー
	④月2～3回程度	④余市町	⑥自動車を自分で運転	⑥自動車を自分で運転
	⑤月1回程度	⑤小樽市	⑦家族等の送迎	⑦家族等の送迎
	⑥年数回程度	⑥札幌市	⑧その他()	⑧その他()

	ア.出かける回数 (1つに○)	イ.主な先行先 (1つに○)	ウ.主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(4) 会合・趣味活動等	①ほぼ毎日	①岩内町内	①徒歩 ②自転車	①徒歩 ②自転車
	②週2～3回	②共和町	③バイク ④バス	③バイク ④バス
	③週1回程度	③倶知安町	⑤ハイヤー・タクシー	⑤ハイヤー・タクシー
	④月2～3回程度	④余市町	⑥自動車を自分で運転	⑥自動車を自分で運転
	⑤月1回程度	⑤小樽市	⑦家族等の送迎	⑦家族等の送迎
	⑥年数回程度	⑥札幌市	⑧その他()	⑧その他()

問3 バスやハイヤー・タクシーの利用状況についてお尋ねします。

(1) あなたは、路線バスをどのくらい利用していますか。(1つに○)
 ①ほぼ毎日 ②週2～3回 ③週1回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度
 ⑥ほとんど使わない ⑦その他()

(1-2) 上の問で、「⑥ほとんど使わない」以外を回答した方にお尋ねします。
 主にどこに行く時に路線バスを利用しますか。(1つに○)
 ①町内の移動 ②寿都方面 ③神恵内方面 ④共和・倶知安方面
 ⑤小樽・札幌方面 ⑥その他()

(2) あなたはハイヤー・タクシーをどのくらい利用していますか。(1つに○)
 ①ほぼ毎日 ②週2～3回 ③週1回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度
 ⑥ほとんど使わない ⑦その他()

問4 岩内町の公共交通の今後のあり方などについておたずねします。

現在、岩内町においては、バスやハイヤー・タクシーの公共交通が運行されており、皆様の移動の足としての役割を担っていますが、利用者の減少などが課題となっています。このような中、みなさまのお考えをお聞かせください。

(1) 高齢化が進行する中、公共交通は大切な移動手段であると考えられますが、今後どのような方向が望ましいと思われますか。(1つに○)

①特に不便を感じないため、今のままで十分である
 ②車を運転しない人にとっては不便なため、もっと便利にした方がよい
 ③わからない
 ④その他()

(2) 移動の利便性を高めていく場合に、一般的に次のような取組みが考えられます。これについて、どのように思われますか。(それぞれ1つに○)

1) 現在の路線バスのルートを変更し、病院やスーパー、公共施設など日常生活関連施設に行きやすいようにする
 ①必要である ②必要でない ③わからない

2) 市街地内の主な日常生活関連施設を連絡する、小型バス等を新たに導入する
 ①必要である ②必要でない ③わからない

3) ベンチや屋根の設置、商店内での待合スペースなど、バスの待合環境を良くする
 ①必要である ②必要でない ③わからない

4) バスやハイヤー・タクシーの利用に対する料金の助成を行う
 ①必要である ②必要でない ③わからない

その他、公共交通に関するご意見等がありましたらご記入ください。

ご協力有難うございました。